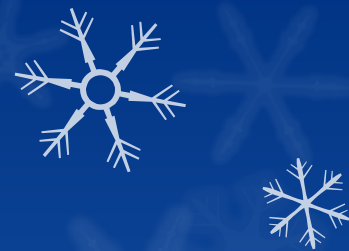


平成25年度臨床検査 精度管理調査結果報告

血液（血算・DIFF）

遠山病院 岩原 実里



血算（試料・評価方法）

- 試料：EDTA2K加CPDA血（新鮮血）
冷蔵保存で配布

- 評価方法

◎○△▲：±3SD除外後

集計を行いました。

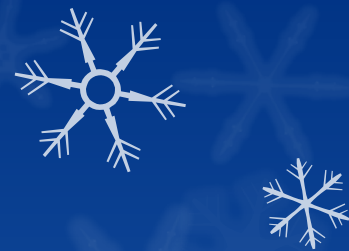
○単位違い

WBC 4施設

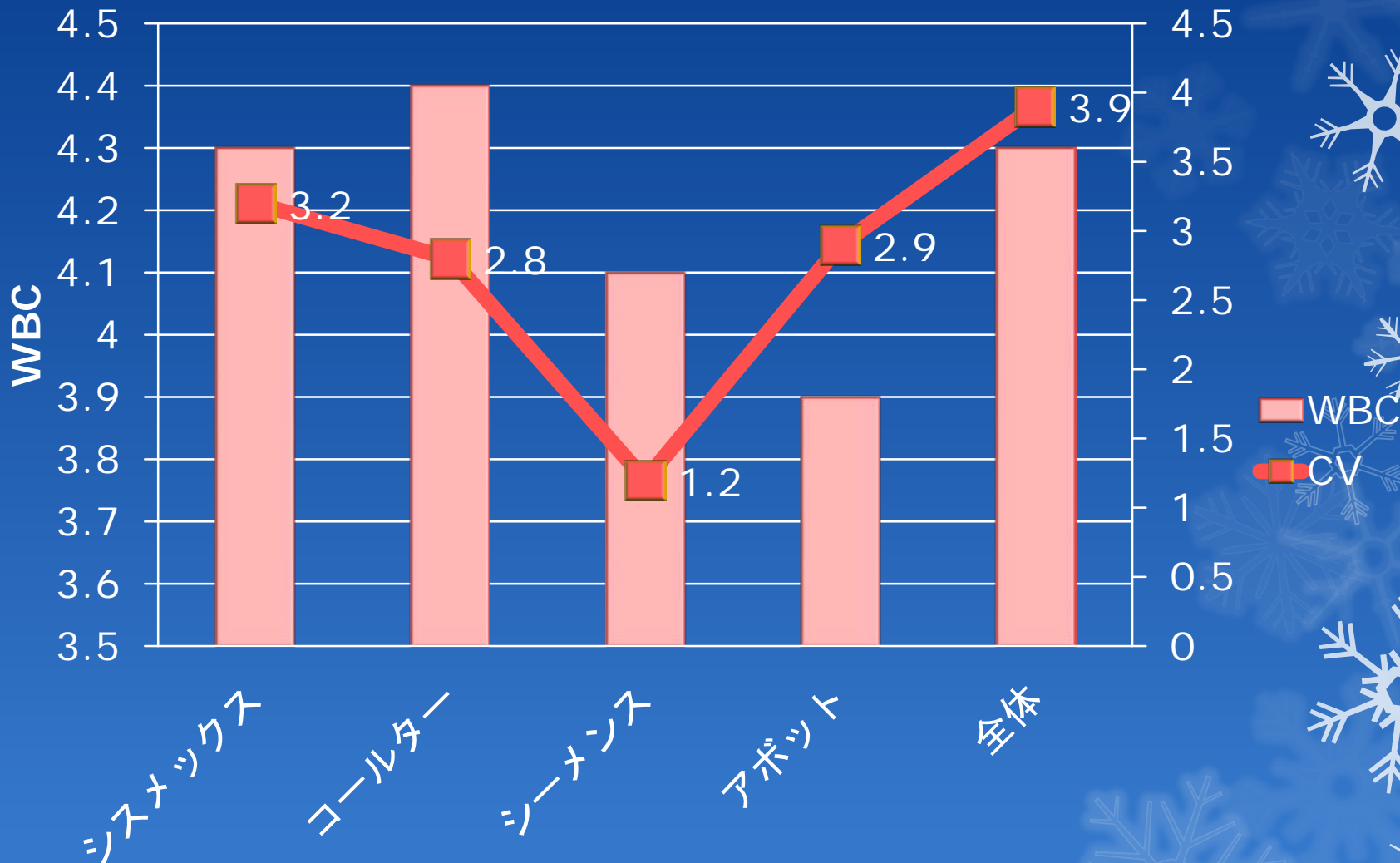
(6施設)

PLT 1施設

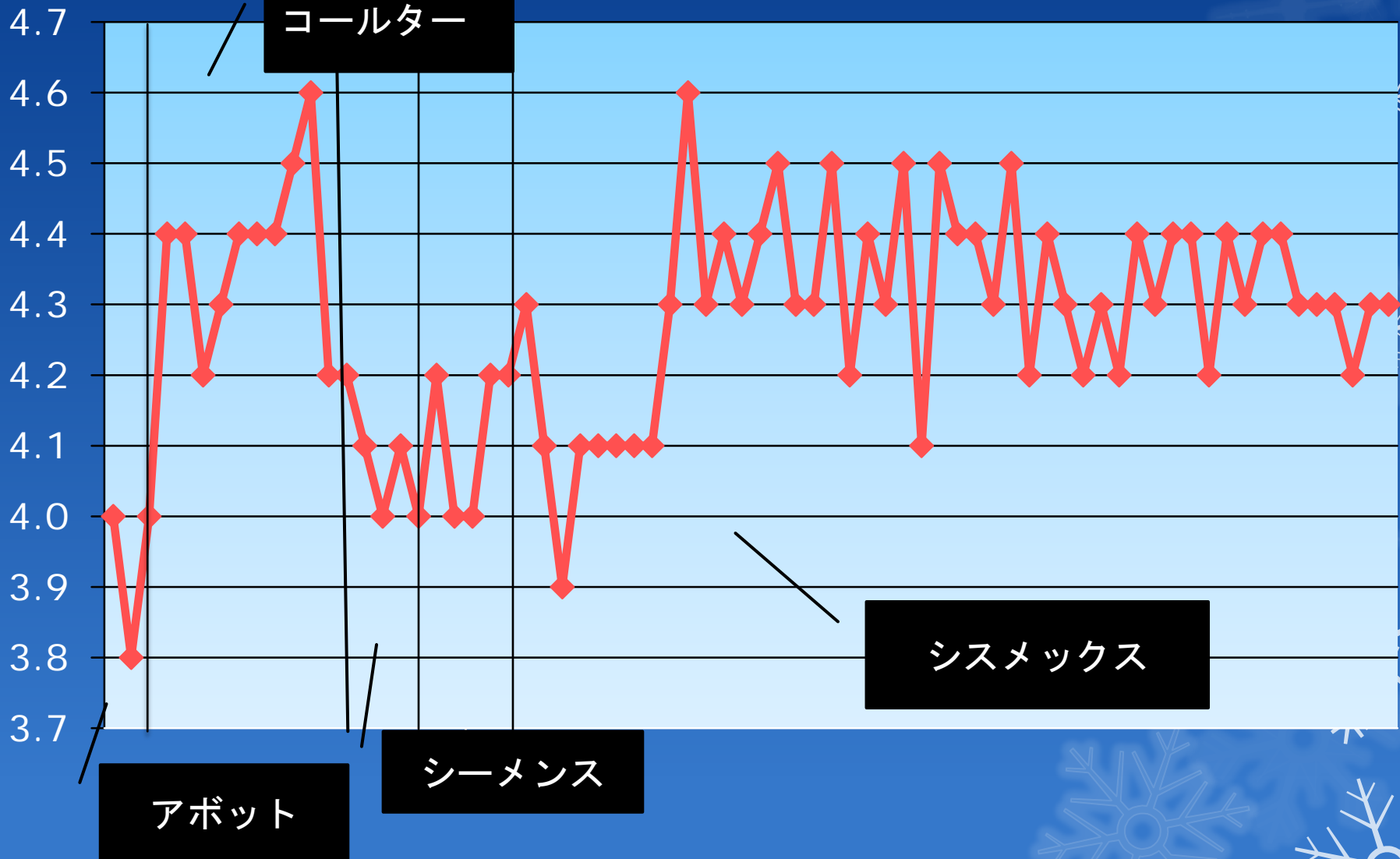
(1施設)



WBCメーカー別



WBC



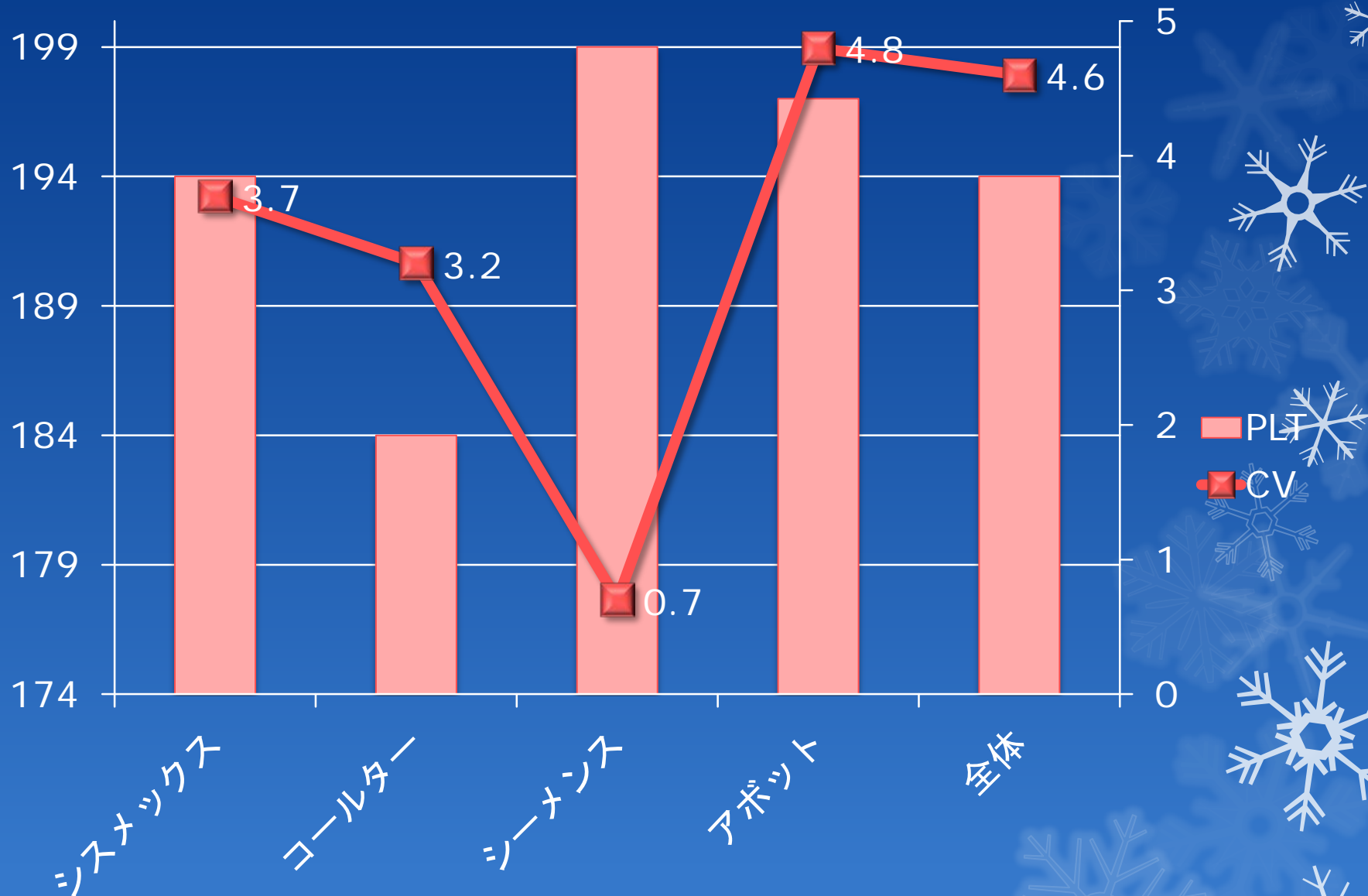
WBCの測定原理



機器メーカー	測定原理	平均値
シスメックス (K,KX)	電気抵抗法	4.1
シスメックス (XE)	光学方式(半導体レーザーFCM法)	4.3
ベックマンコー ルター	電気抵抗法	4.4
アボット	光学方式(DNA染色レーザー多角度偏光散乱法)	3.9
シーメンス	光学方式(2角度レーザーFCM法 POD染色ハロゲンFCM法)	4.1
日本光電	電気抵抗法	4.1
堀場	電気抵抗法	4.2



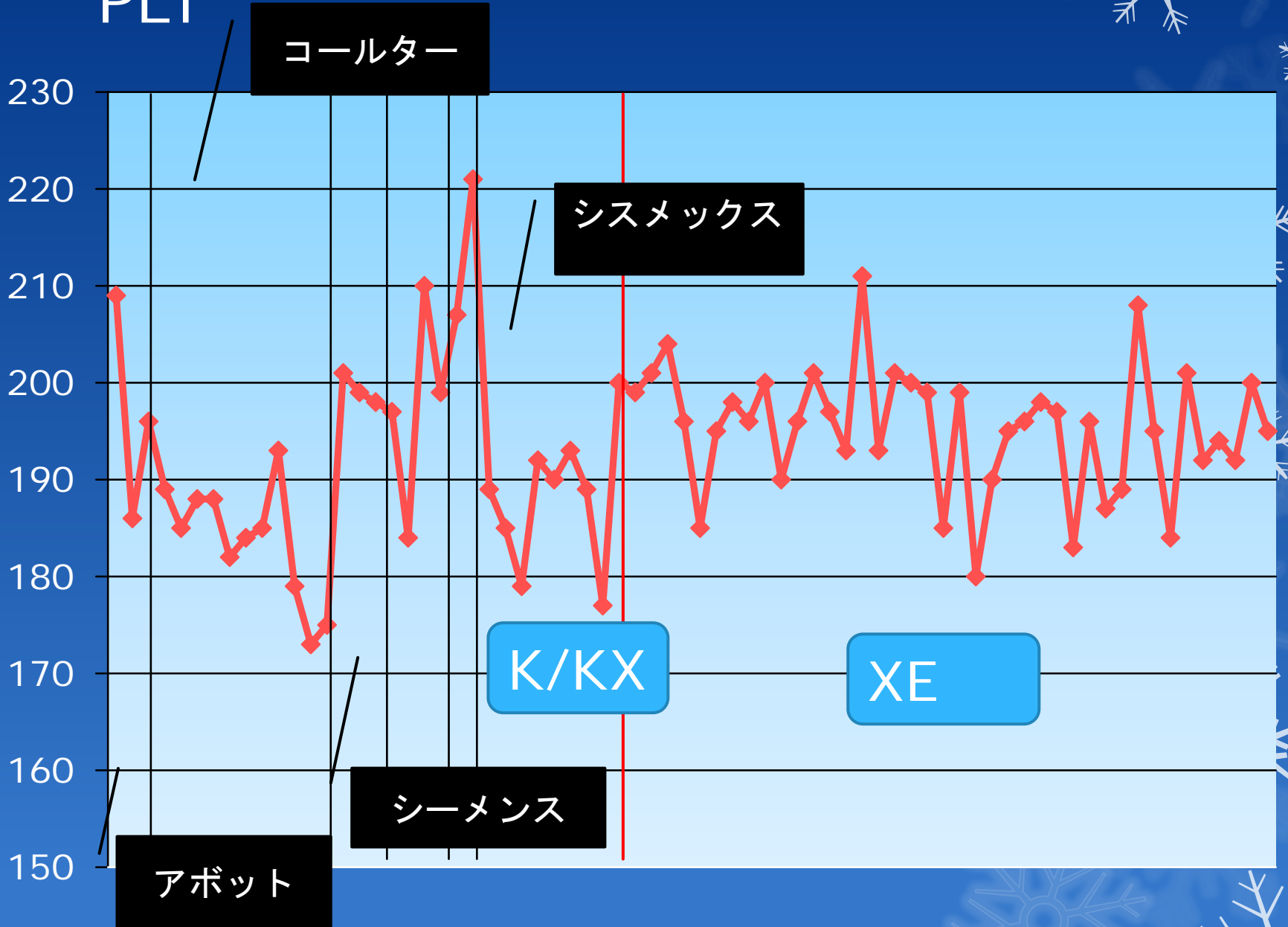
PLTメーカー別

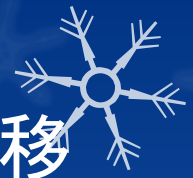


PLTの測定原理

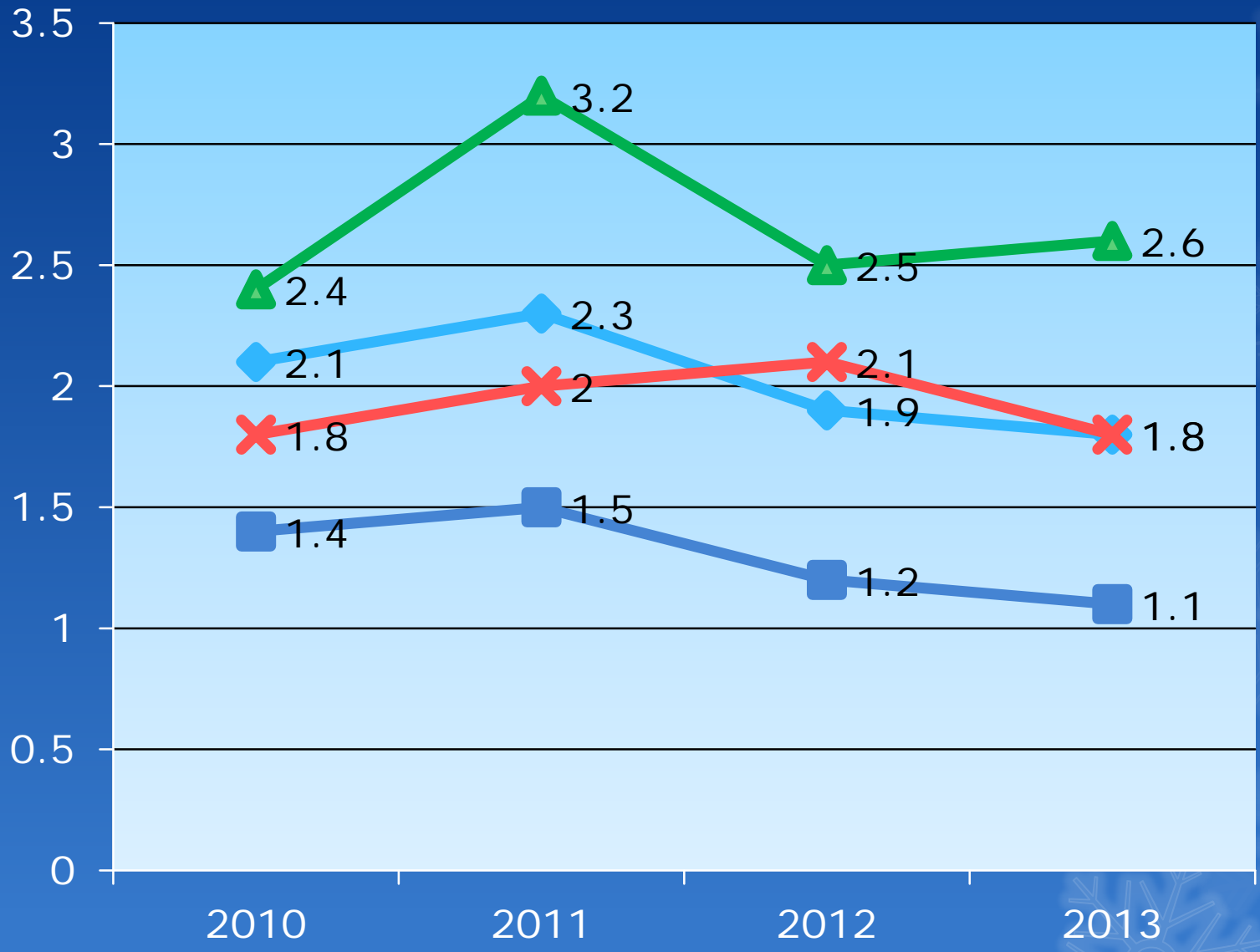
機器メーカー	測定原理	平均値
シスメックス (K,KX)	電気抵抗法	187
シスメックス (XE)	電気抵抗法、光学方式	195
ベックマンコー ルター	電気抵抗法	184
アボット	光学方式、電気抵抗法、免疫学法	197
シーメンス	光学方式	199
日本光電	電気抵抗法	198
堀場	電気抵抗法	214

PLT



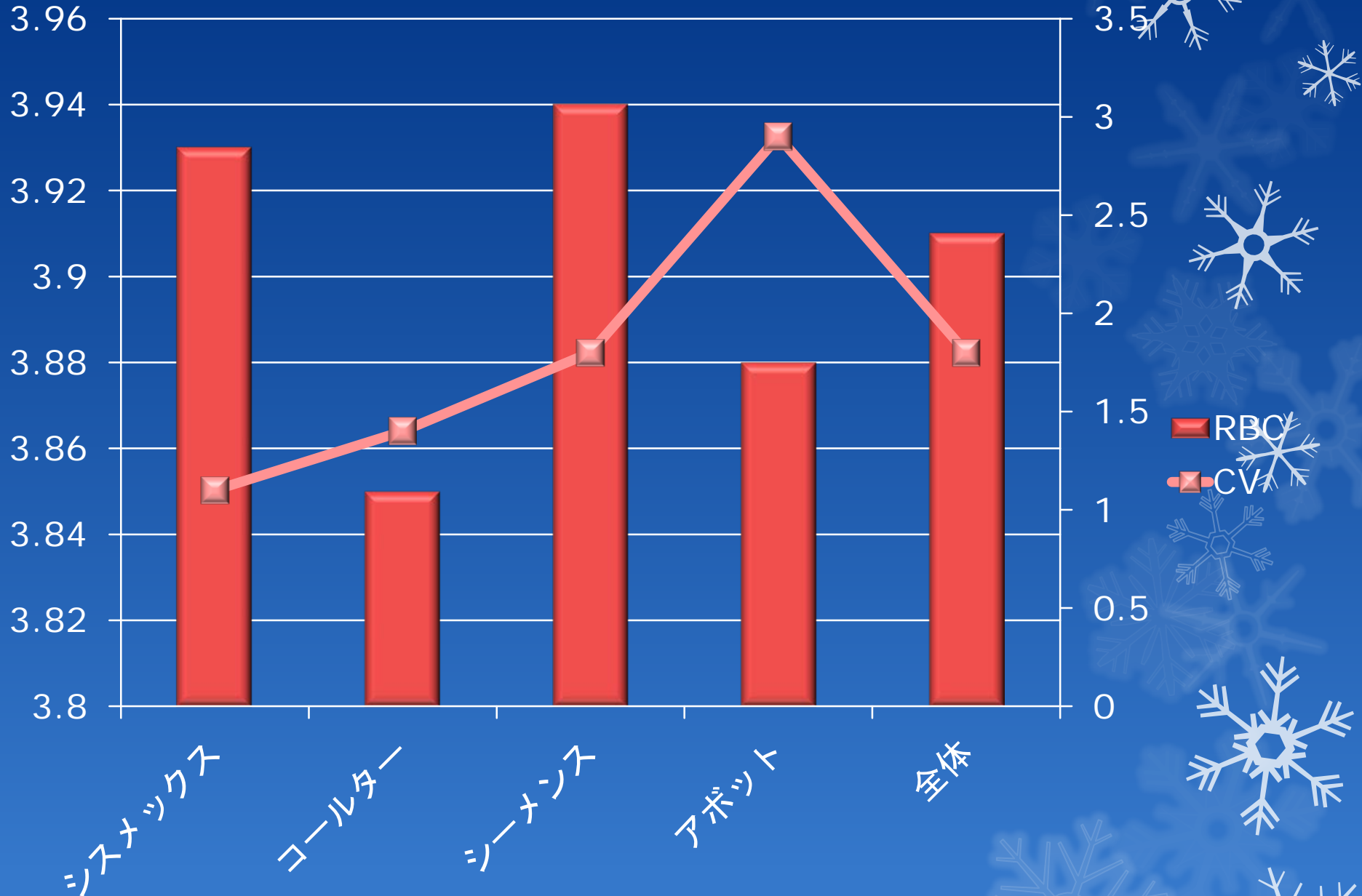


過去4年間の赤血球系の変動係数（CV）の推移

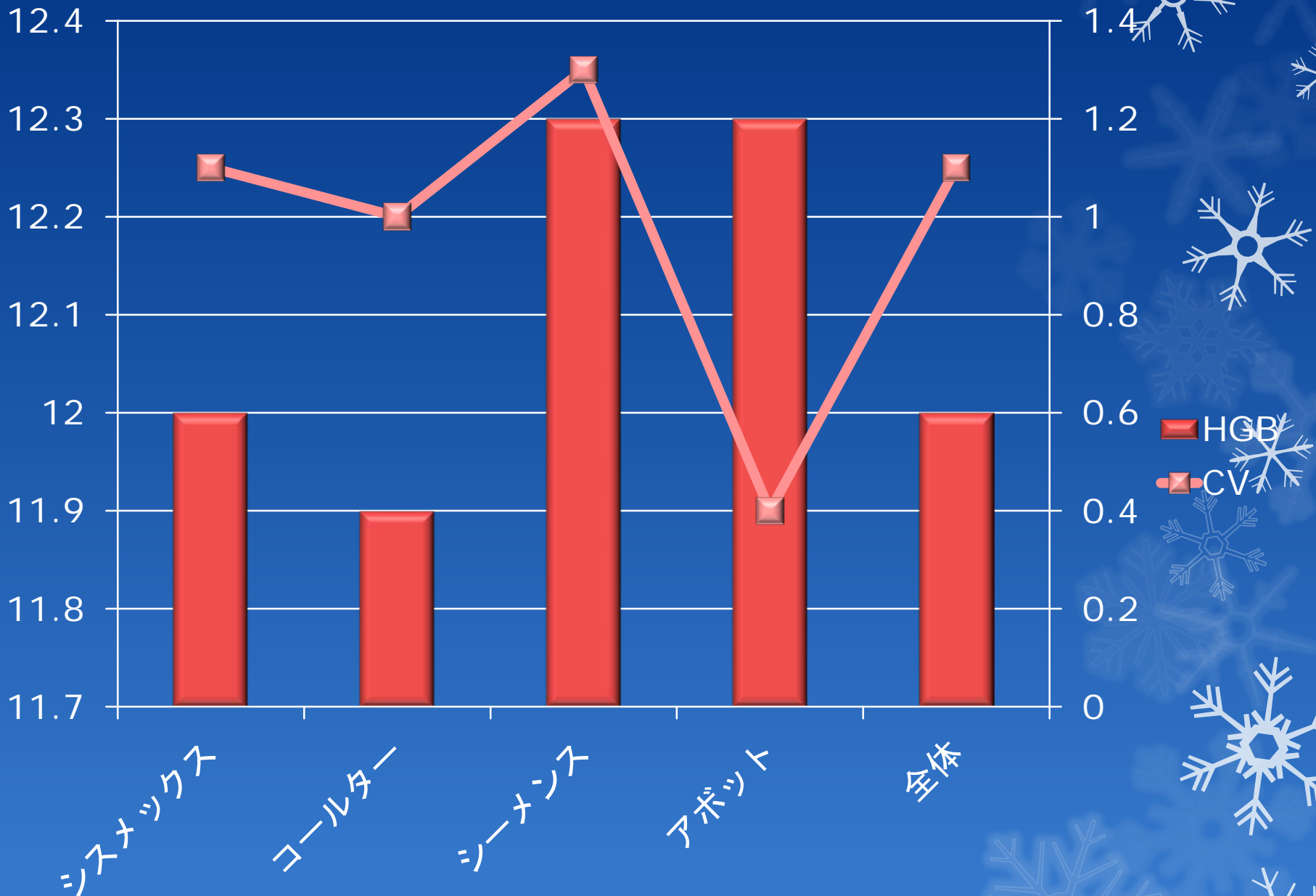


- RBC
- Hb
- Hct
- MCV

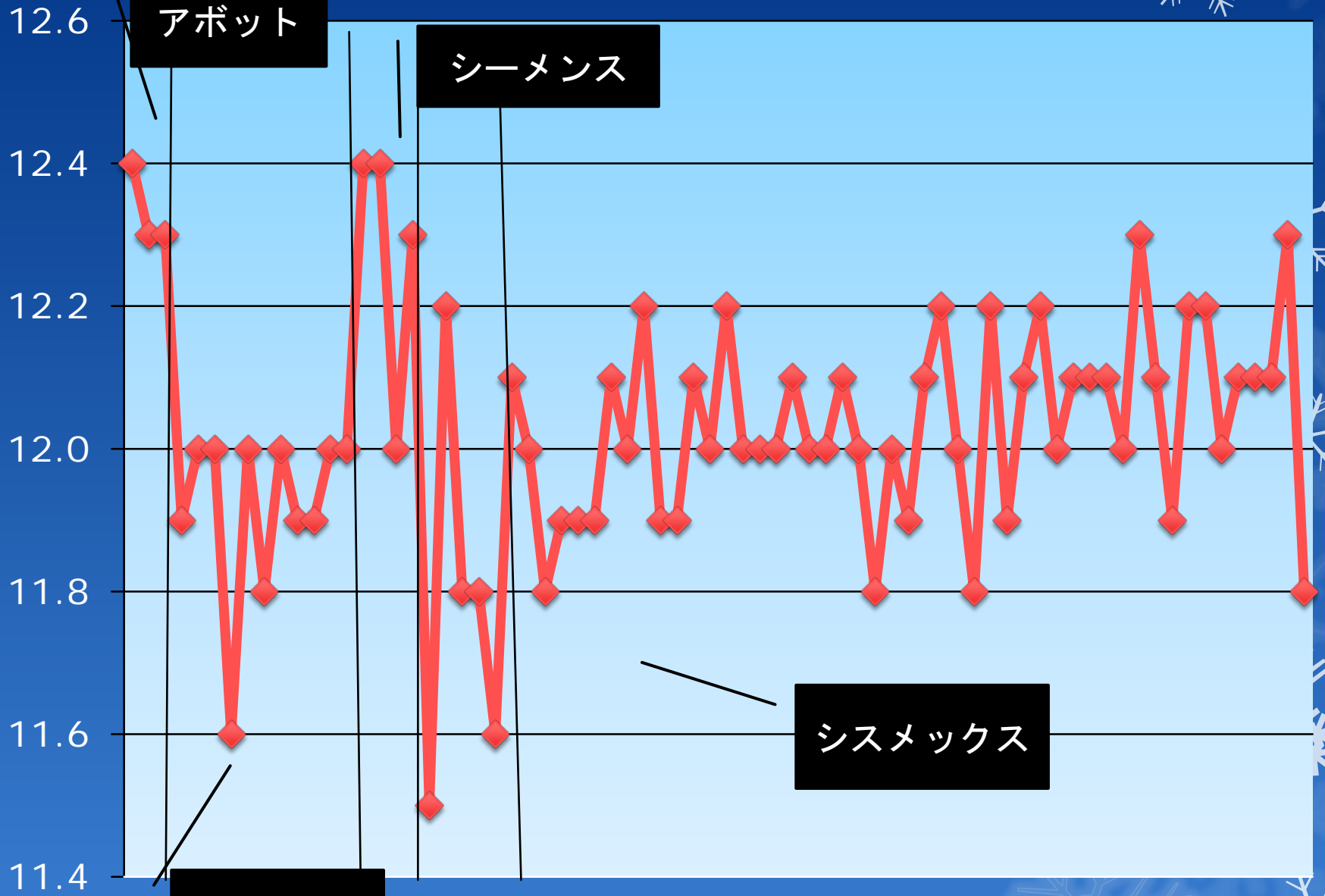
RBC



HGB



HGB



アボット

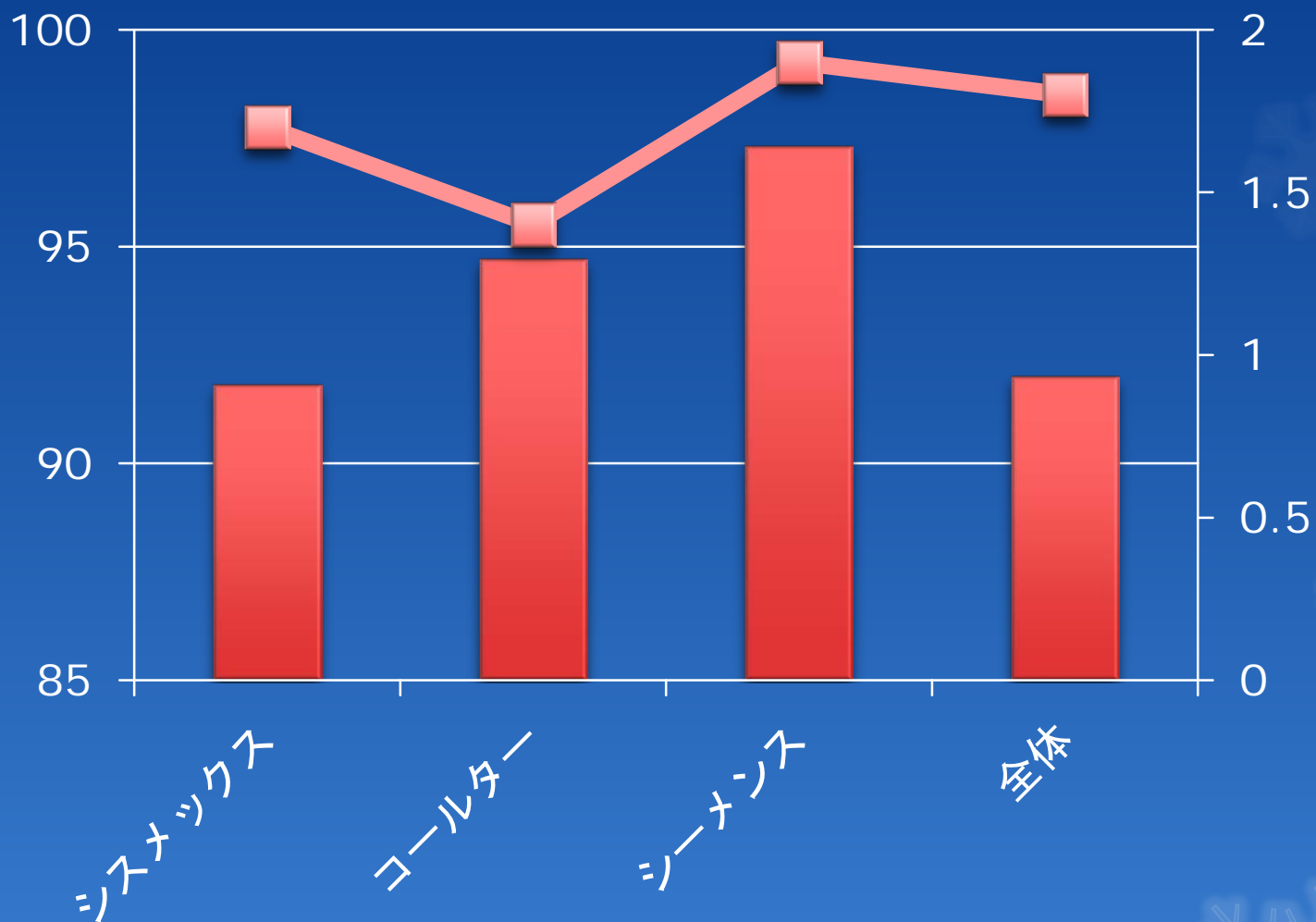
シーメンス

シスメックス

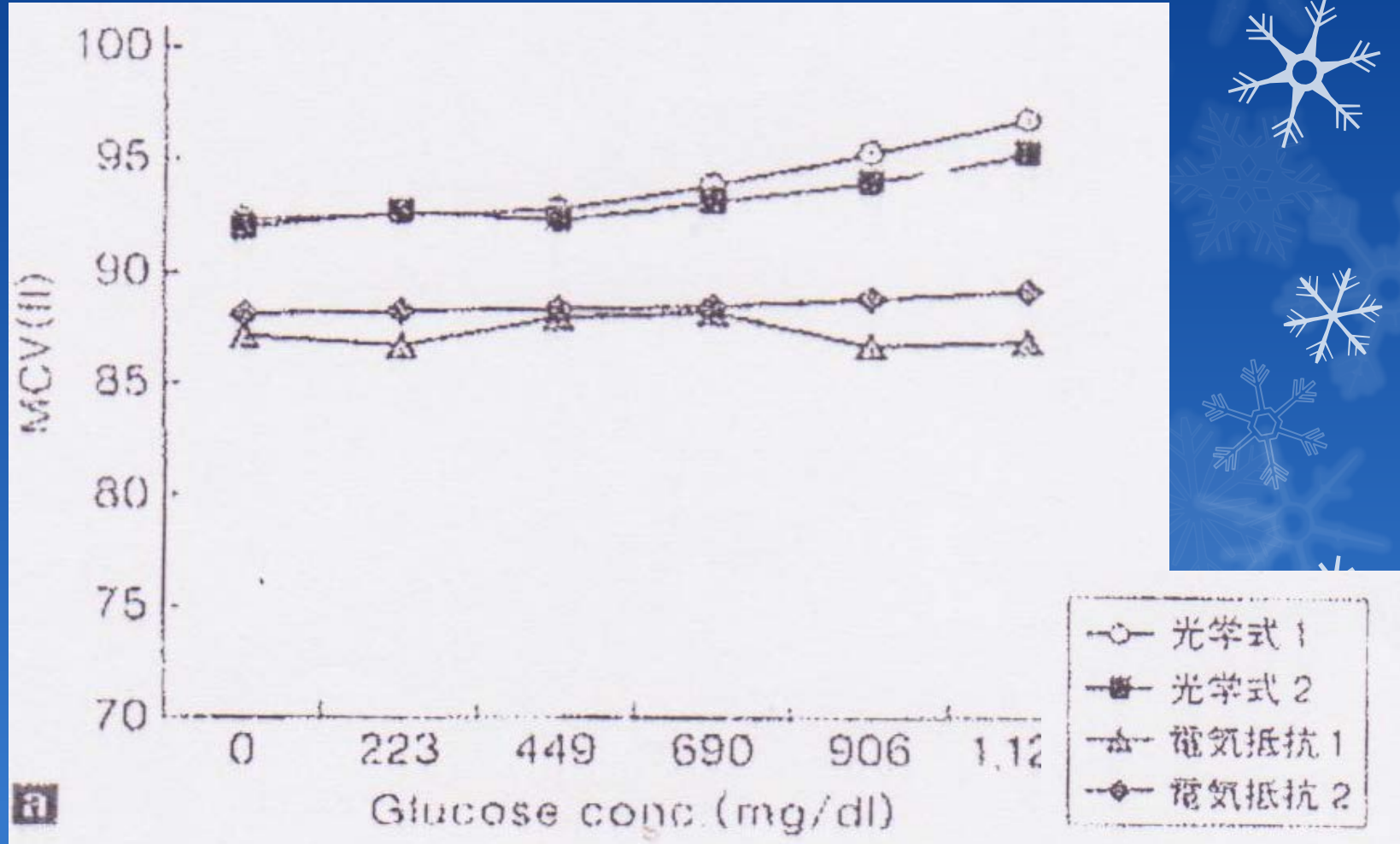
コールター



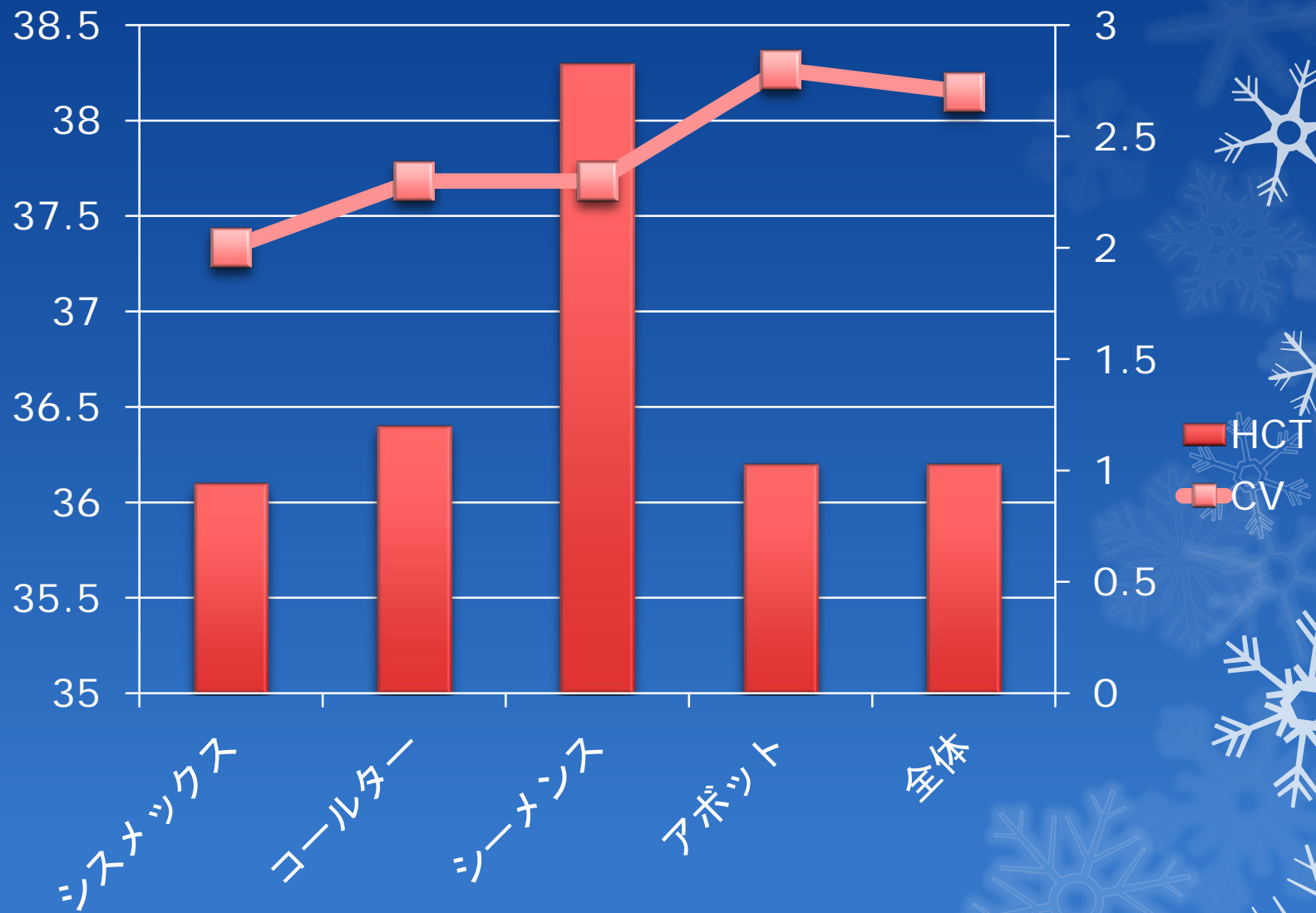
MCV



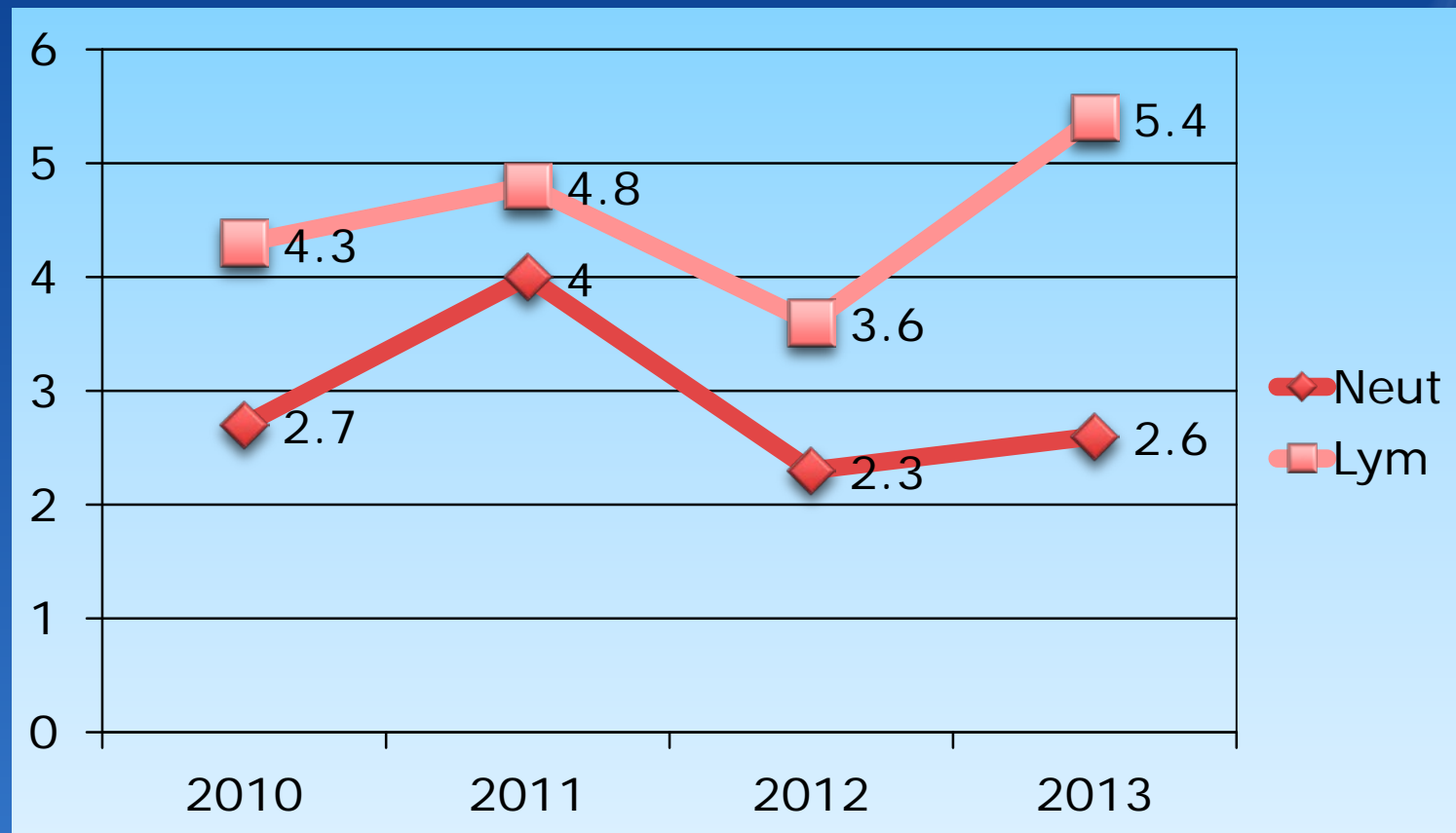
洗淨赤血球をグルコース生理食塩水に浮遊させたときのMCV

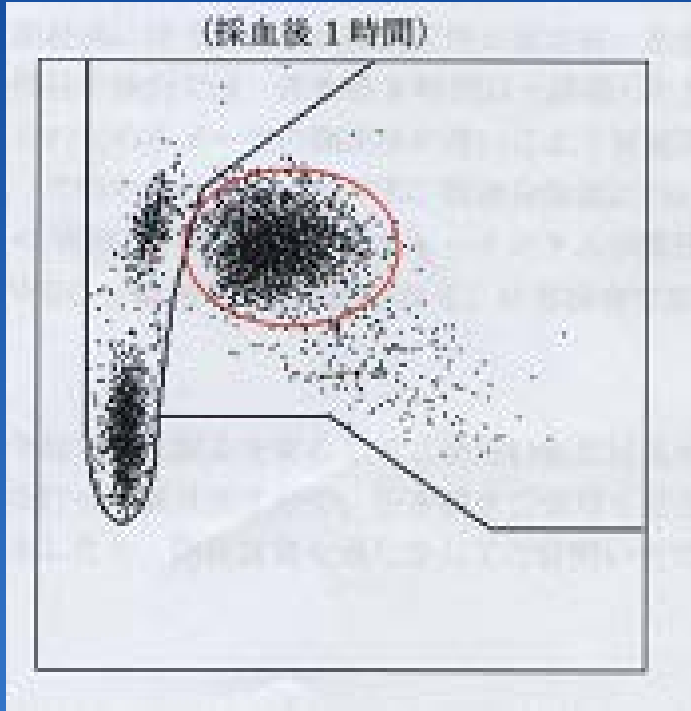


HCT

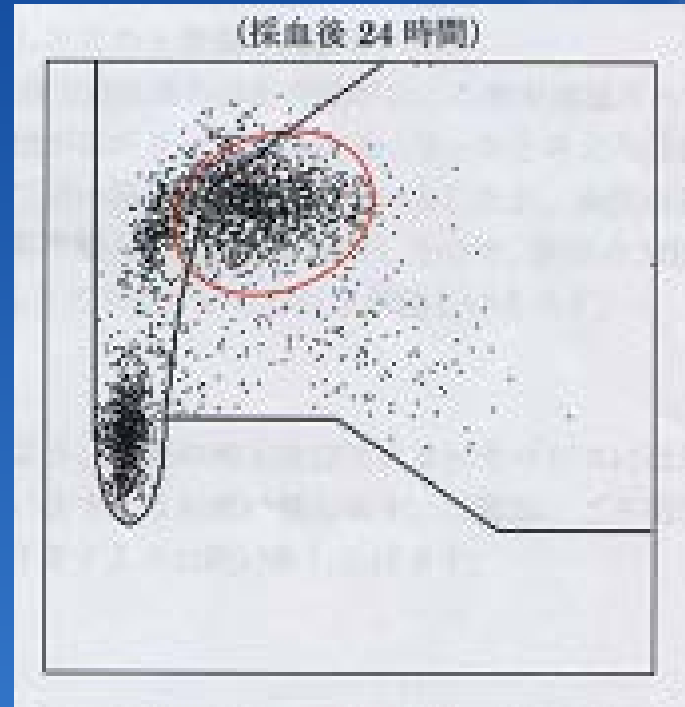


過去4年間の白血球分画について変動係数（CV）の推移





採血後 1 時間

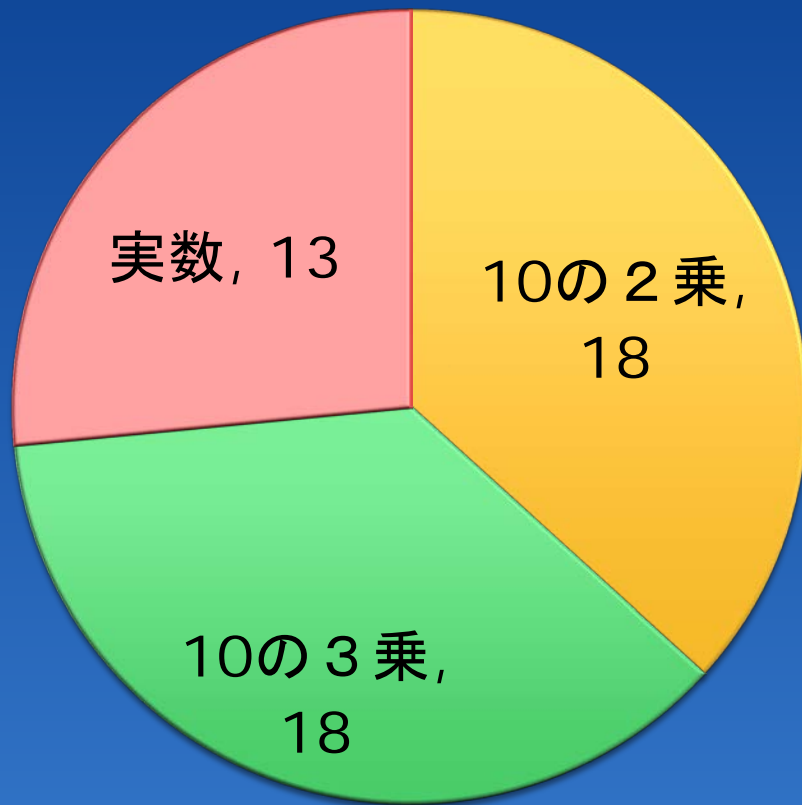


採血後 24 時間



アンケート結果

WBC



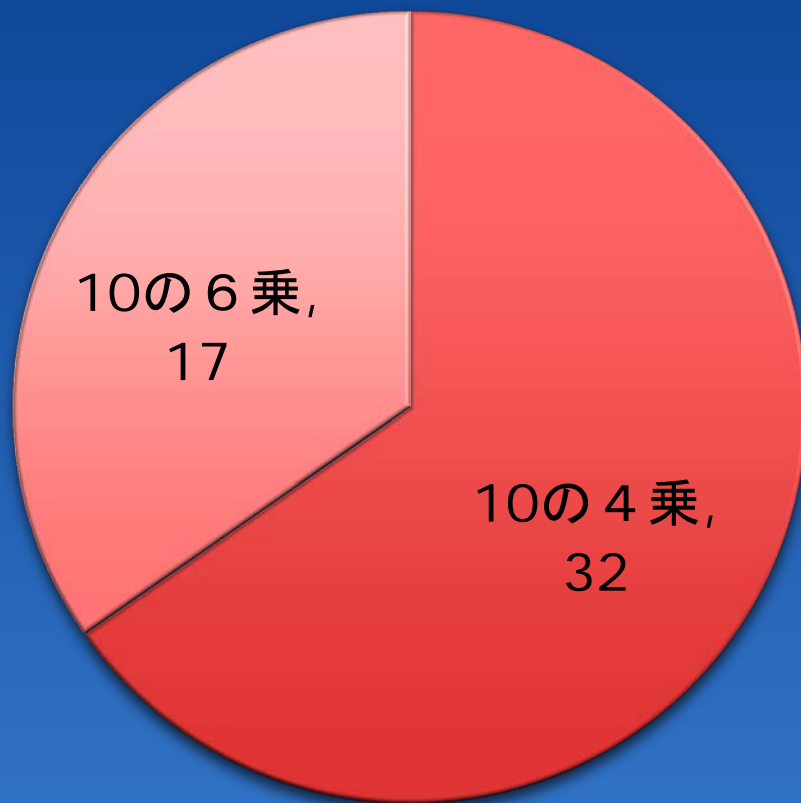
1万

10000

10×10^3

100×10^2

RBC



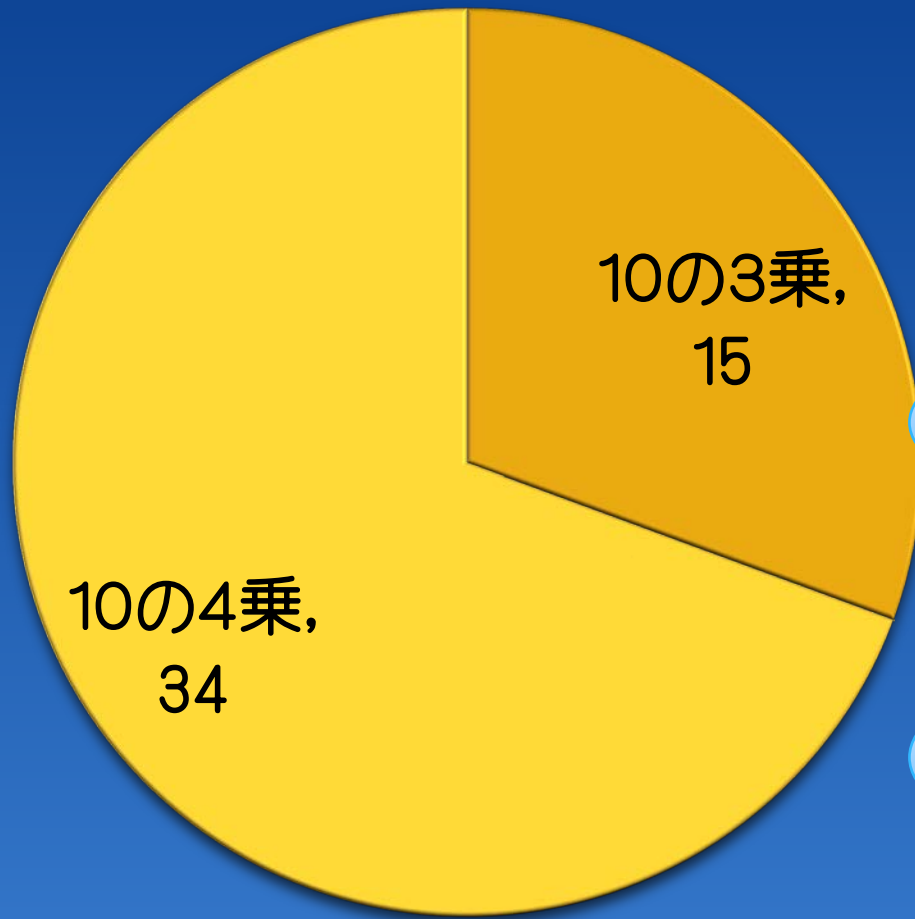
400万

10の4乗

$$400 \times 10^4$$

$$4.00 \times 10^6$$

PLT



20万

200×10^3

20.0×10^4

共用基準範囲設定に向けて . . .

日本臨床検査技師会
調査

福岡 5 病院会

IFCCプロジェクト



		男女			男性			女性		
	單位	下限	中間值	上限	下限	中間值	上限	下限	中間值	上限
WBC	千/ μ l	3.3	5.4	8.6	3.5	5.5	8.7	3.2	5.3	8.6
RBC	万/ μ l				435	495	555	386	438	492
Hb	g / d l				13.7	15.3	16.8	11.6	13.2	14.8
Ht	%				40.7	45.3	50.1	35.1	39.8	44.4
MCV	fl	83.6	91.3	98.2	84.6	91.53	98.6	83.2	91.0	97.8
MCH	pg	27.5	30.6	33.2	28.3	30.9	33.4	26.9	30.3	32.9
MCHC	%	31.7	33.5	35.3	32.0	33.8	35.4	31.5	33.3	35.0
PLT	万/ μ l	15.8	23.6	34.8	15.7	23.1	34.6	16.0	24.1	35.3



まとめ

- 今年度の血算において良好な結果が得られました。

更なる収束にむけては、キャリブレーション、いくつかのポイントでのコントロールチェックをお願いします。